令和９年度から　もっと安心・安全に！

児童見守り支援サービス

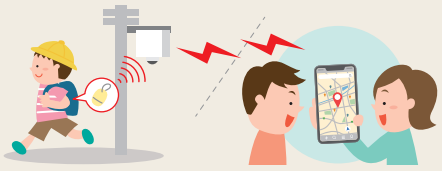
市では、子どもの安全対策の一つとして、保護者が子どもの位置情報を確認できる「見守り支援サービス」を実施しています。サービスの一部変更に伴い、端末機器の購入費用補助などを行います。

位置情報の確認手法が変わります！

現在のサービスは、専用ビーコンタグによる「感知通知方式」を採用していますが、令和９年度から「GPS機能」を活用した方法に変わります。

現行　ビーコンタグ方式

専用ビーコンタグを携帯した児童が、市内に設置されている専用受信機の付近を通過すると、保護者のスマートフォンに通知が届きます。



- タグ専用の受信機が必要
- 位置情報を把握できるのは市内のみ

今後　GPS機能活用方式

児童がGPS端末機器を持っていれば、保護者は児童の位置を、スマートフォンでリアルタイムで確認できます。



GPSの電波が届く環境なら、市外でも位置情報を取得できます！

GPS端末機器の購入費用を補助します

対象のGPS端末機器（充電器、登録手数料、送料、サービス利用料を含む）を購入し、次の条件を満たす方へ、上限6,000円まで補助します。

補助対象	市内在住で、令和９年度に小学校へ入学予定または令和８年度に小学校に在学している児童
対象事業者（対象機種）	①株式会社ミマモルメ（対象機器：ミマモルメGPS2） ②株式会社EDIONクロスベンチャーズ（対象機種：キンセイGPS）
補助額	対象機種の購入費用のうち、上限6,000円まで補助 ※対象児童１人につき１回まで
購入期間	12月1日（火）～令和９年1月29日（金） ※期間が変更になる可能性があります。詳しくは対象事業者のチラシやホームページなどをご覧ください

一定期間は自己負担額０円（※）で利用できます！
※詳しくは「補助の流れ」をご覧ください

補助の流れ　市などへの補助申請や手続き不要！

STEP 1　対象機種とプランを選ぶ

①ミマモルメGPS2
（株式会社ミマモルメ）



※仕様：50×50×16.5mm

②キンセイGPS
（株式会社EDIONクロスベンチャーズ）



※仕様：89.9×40×18.5mm

STEP 2　登録事業者から対象のGPS端末を購入後、利用開始

購入費用補助により、一定期間は自己負担額０円（※）で利用できます。
※補助終了後の負担額（税込）は次のとおりです。
①月額528円（令和10年4月～）　②月額440円（利用開始１年後～）

■問い合わせ

児童見守り支援事業の制度について

くらし安心課（内線370）

GPS端末機器の仕様やプランなどについて

①株式会社ミマモルメ

②株式会社EDION
クロスベンチャーズ